

(別紙2)

2. 目標達成計画

事業所名 グループホーム片町苑

作成日 平成28年4月30日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	ご利用者の身体能力の低下が懸念され、残存能力を活かした楽しみごとの実施が難しくなりつつあるも、日々のリハビリ等を通し実現に努める。	一人ひとりの能力に合わせて、施設内だけでなく外部へ繋がる活動を行う。	リハビリ的要素を含めホーム内での趣味や特技を活かした活動を行う。	3～5年
2	43	現在も出来る限りトイレ誘導を行い、トイレでの排泄に努めているが、数名ではあるがオムツ内で排泄される方もおられる。	全員がトイレで排泄が出来るよう、排泄リズムの把握とご本人の状況把握に努める。	生活表を基本とする生活リズム（食事、排泄、睡眠、活動）の把握と、ご本人の表情や体の動きから現れるシグナルをつかむ。	2～3年
3	5	安全的配慮の面を含め、車椅子で日中過ごされる利用者に対し、出来る限り普通の椅子で過ごして頂くように支援する。	安全を確保できるように工夫し、日中出来る限り普通のイスで生活して頂く。	普通イスの安全対策、座席配置の工夫。職員のご利用者に対する安全確認などの励行。	1～3年
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。